

成果と課題及び指導改善のポイント

小学校社会（小学6年生）

成果が見られた設問(◇)と課題が見られた設問(◆) 及び 出題の趣旨

- ◇ 縄文時代のくらしの様子について理解している 設問3(1)
- ◇ 東大寺の大仏がつくられた理由について、当時の世の中の様子と関連付けて説明することができる 設問6(4)
- ◆ 資料を基に、選挙権年齢が引き下げられた理由として考えられることを説明することができる 設問2(4)
- ◆ 平城京と鎌倉幕府の位置を理解している 設問6(1)

小学校社会の課題を解決するための授業改善に取り組みましょう（☑してみましょう。）

- 資料を基に、政治の仕組みや働きの意味を多角的に考えたり、歴史上の出来事的位置を示したりする設問に課題が見られました。これらの課題を解決するために、「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて、授業を改善することが大切です。
 - 資料から読み取った情報と社会的事象とを関連させ、児童が複数の立場や意見を踏まえて考えたことを互いに説明したり議論したりする場面を設定している。
 - 歴史上の出来事的位置（平城京や鎌倉幕府の場所）や広がりについて、地図などの資料で調べ、白地図に整理してまとめる活動を設定している。

小学校理科（小学6年生）

成果が見られた設問(◇)と課題が見られた設問(◆) 及び 出題の趣旨

- ◇ 人の呼吸の働きについて、実験で得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈することができる 設問1(2)
- ◇ 電磁石の性質について、実験で得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈することができる 設問2(2)
- ◆ だ液の働きについて、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、問題を解決するまでの道筋を構想することができる 設問1(4)
- ◆ 簡易検流計という器具の名称を理解し、その正しい扱い方を身に付けている 設問2(3)

小学校理科の課題に対応した指導改善のポイント（☑してみましょう。）

- 実験の結果を見通して問題を解決するまでの道筋を構想したり、観察・実験器具の適切な使い方を捉えたりする設問に課題が見られました。これらの課題を解決するために、「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて、授業を改善することが大切です。
 - 検証計画の立案場面では、実験の手順を考えるだけでなく、自分や他者の予想が確かめられた場合に得られる結果を見通す（予想どおりだったらどのような結果になるかを考える）活動を設定している。
 - 観察・実験の実施場面では、実験器具の正しい名称を使用し、器具を使用する目的や適切な使い方を捉えることができるように一人一人が器具の操作を行う活動を設定している。



正答表とセットになった「指導改善のポイントが分かる資料」も、併せてご覧ください。

集計結果 ※「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準	到達状況
県	6,828	62.0	2.9	56.7	

※ 県の結果には、「未習：1なし」かつ「集計対象：1対象」で入力された児童生徒の調査結果が反映されています。

分類・区分別集計

分類	区分	対象設問数 (問)	正答率		無解答率		到達基準	到達状況
				県		県		
学習指導要領の 内容・領域等	我が国の政治の働き	8		60.6		2.4	58.8	
	我が国の歴史	13		62.8		3.2	55.4	
評価の観点	知識・技能	16		65.0		2.0	60.6	
	思考・判断・表現	5		52.3		5.6	44.0	
問題形式	選択式	10		65.1		0.4	60.0	
	短答式	6		66.4		3.9	60.0	
	記述式	5		50.4		6.5	46.0	

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の 内容・領域等					評価の観点		問題形式			正答率		無解答率		期待正答率	課題が見られる設問
			我が国の政治の働き	我が国の歴史				知識・技能	思考・判断・表現	選択式	短答式	記述式		県		県		
1	(1)	国民主権について理解している	○					○		○				80.1		0.1	60	
1	(2)	日本国憲法の三つの原則について理解している	○					○			○			86.3		2.9	70	
1	(3)	天皇の地位について理解している	○					○		○				62.5		0.1	60	
1	(4)	ユニバーサルデザインについて理解している	○					○			○			30.8		9.8	50	○
2	(1)	国会・内閣・裁判所の働きについて理解している	○					○		○				51.2		0.3	50	
2	(2)	資料を基に、国の予算の割合や費目を読み取ることができる	○					○			○			77.8		0.5	70	
2	(3)	資料を基に、世代別の投票率の推移を読み取ることができる	○					○		○				69.6		0.5	60	
2	(4)	資料を基に、選挙権年齢が引き下げられた理由として考えられることを説明することができる	○						○			○		26.2		4.6	50	○
3	(1)	縄文時代のくらしの様子について理解している	○					○		○				93.5		0.1	70	
3	(2)	弥生時代に使われていた道具について理解している	○					○		○				50.8		0.1	60	○
3	(3)	資料を基に、弥生時代の集落にさくやほりなどがつくられた理由として考えられることを説明することができる	○						○		○			59.0		3.4	40	
4	(1)	書院造について理解している	○					○			○			62.2		4.7	60	
4	(2)	水墨画の代表的作品と、それを大成させた人物を理解している	○					○			○			82.5		0.2	60	
4	(3)	室町文化の特色について説明することができる	○						○			○		65.1		5.8	50	
5	(1)	織田信長が取り入れた新しい武器の名前を理解している	○					○			○			82.4		2.1	70	

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等						評価の観点			問題形式		正答率		無解答率		期待正答率	課題が見られる設問
			我が国の政治の働き	我が国の歴史					知識・技能	思考・判断・表現		選択式	短答式	記述式		県			
5	(2)	資料を基に、検地が収入を安定させた理由として考えられることを説明することができる	○						○				○		51.9		7.2	40	
5	(3)	織田・豊臣の天下統一を進めた政策をまとめたものから、武力に関わる内容を読み取ることができる	○						○				○		49.3		7.9	50	○
6	(1)	平城京と鎌倉幕府の位置を理解している	○						○			○			42.9		1.1	50	○
6	(2)	鎌倉時代の政治の中心となった身分を理解している	○						○			○			62.7		0.7	70	○
6	(3)	法隆寺と関わりの深い人物を理解している	○						○			○			55.0		0.9	60	○
6	(4)	東大寺の大仏がつくられた理由について、当時の世の中の様子と関連付けて説明することができる	○						○				○		59.5		7.1	40	